

商店建築 12

2014 Vol.59 No.12

SHOTENKENCHIKU

平成26年12月1日発行 毎月1回1日発行

昭和31年9月12日 第3種郵便物認可

第59巻第12号 通巻744号

特別企画 ファサード／アレキサンダー・マックイーン青山店／ピルエット／バー&クラブ／ヘアサロン



monthly magazine of store design, interior, commercial architecture



通りからエントランス方向を見る。外壁はスライスした大理石パネルの内側にLEDのライン照明を仕込み、曲線パターンを描いている



ALEXANDER McQUEEN

大理石とアートワークが世界観を表現する
日本初のフラッグシップストア

ALEXANDER McQUEEN 青山店

Boutique ALEXANDER McQUEEN AOYAMA, Tokyo
Designer OBAYASHI CORPORATION DAVID COLLINS STUDIO GARDE USP CO.,LTD.

設計／建築 大林組一級建築士事務所 内装 基本デザイン DAVID COLLINS STUDIO
実施設計 ギャルドユウ・エス・ビー 横松 亨 塚原慎太郎
協力／照明計画 ISOMETRIX スタイルマテック 松本浩作
施工／建築 大林組 内装 ギャルド ユウ・エス・ビー 鈴木大助
撮影／フォワードストローク

上／ファサード夕景。大理石貼りの正方形のプロ
ポーションに、同様のプロポーションの四つの開口
を設けた 下／外壁近影。大理石の“目”により、
ゆらぎ感のある光のラインが浮かび上がる





左頁／真鍮製の什器を配置した1階ウィメンズエリア。左右の壁面には石膏でモールドイングを表現し、トルソーの背面に翼を想起させるオリジナルのアートウォールを設置 上／アートウォール近景。元型に石膏を流し込み作成したものを設置した。羽根や植物、生物のエレメントをモチーフにしている。2階のメンズエリアにも同様のモチーフのパネルを設置しているほか、近年オープンした世界各国のフラッグシップには、同様のアートウォールが設置されている



取材ノート

2014年6月8日に、オープンした「アレキサンダー・マックイーン 青山店」。アレキサンダー・マックイーンのクリエイティブ・ディレクターのサラ・バートン監修のもと、ロンドンのデザイン事務所、デイビッド・コリンズ・スタジオがデザインを手掛けた。同スタジオでは、ロンドン、上海、香港などのアレキサンダー・マックイーンなども手掛けている。

日本におけるフラッグシップとしてオープンした青山店は、390㎡、2フロアで構成され、メンズ、ウィメンズのほか、アクセサリーやバッグなどのコレクションが展開されている。特徴的なのは、大きな翼を想起させる壁面のアートウォール。無数の羽根や貝殻、サボテンの花、キノコのひ

だ、タツノオトシゴの尻尾、絡みあった葉などが石膏製のパネルを埋め尽くし、更に小さなスカル（骸骨）や表情を歪めたガーゴイル（怪物をかたどった石像）をモチーフとして入れることで、均整な美しさに独特の印象をもたらしている。これらはシュルレアリスムのアート作品やアーティスト、アントニオ・ガウディの建築物、18世紀のサロン文化、ロールシャッハ・インクプロット（20世紀に考案された、左右対称のインクの染みを用いたパーソナリティ分析のための画像ツール）といった、バートン氏の数多くのインスピレーションソースと、ヘリテージテイラーの縫い目や「アルマジロ」シューズなどの、アレキサンダー・マックイーンの象徴的アイテムがモチーフとなりつくり出されたものだという。また、キーマテリアルである大理石と真鍮を用

いた階段も同店の大きな特徴である。白色の大理石をバーに用い、それらを真鍮製の支柱で支えるという精緻なディテールに加え、踊り場の天井にはバートン氏の依頼により、花澤武夫氏と富樫孝男氏の二人の日本人アーティストが制作したアート作品が吊られている。これらのアートはスカルなどのブランドのシグニチャーと、日本古来の寓話や瓢箪図という国宝の水墨画に描かれているモチーフを立体化し、漆塗りや螺鈿細工といった日本の伝統工芸的技法によって仕上げられたもの。店内の至るところに、ブランドの根底にあるクラフトマンシップと、日本のローカリティーを融合したアートワークを散りばめた店舗は、グローバルに展開するブランドにおいても、世界の他にはない新しいフラッグシップである。

〈文責編集部〉



ランス前からバッグエリアと階段方向を見る。
の階段には大理石の持ち手と真鍮製支柱が
される手すりを設置した。階段の途中には、
大理石のベースにトルソーをディスプレイ



左／階段の踊り場上部には、コンテンポラリーアーティストの花澤武夫氏と富樫孝男氏によるアート作品を吊るした。ブランドのシグニチャーと日本の寓話や瓢鮎図という水墨画に描かれたモチーフを立体化し、漆塗りで仕上げている 右／2階メンズエリア。1階と同様、トルソーの背面に翼のようなアートウォールを設置した

「アレクサンダー・マックイーン 青山店」データ

所在地：東京都港区南青山5丁目1-3 TS青山ビル1、2階
 工事種別：内外装 新築
 用途地域地区：商業地域 防火地域
 建ぺい率：実効68.06%＜制限71.40%
 容積率：実効408.36%＜制限414.01%
 構造と規模：S造 一部RC造 地下1階地上6階
 敷地面積：954.31㎡
 建築面積：649.47㎡
 床面積：390.61㎡／1階143.17㎡ 2階247.44㎡
 工期：2014年2月17日～6月8日

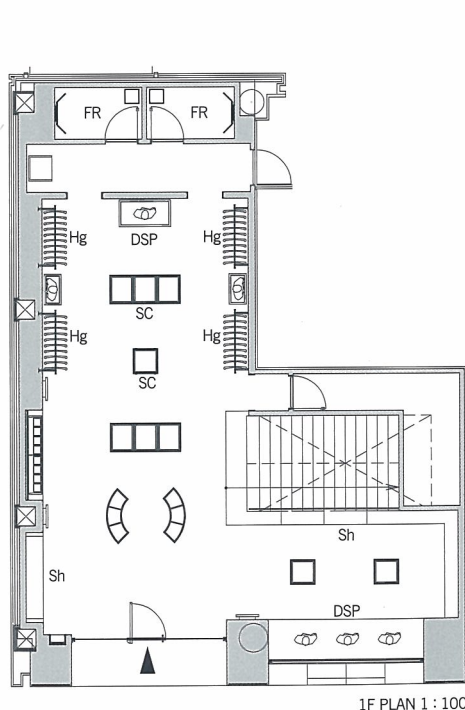
施工協力：照明器具／日本フロス 新英電設 家具・什器
 ／CROSSMAX サイン／発研セイコー

営業内容

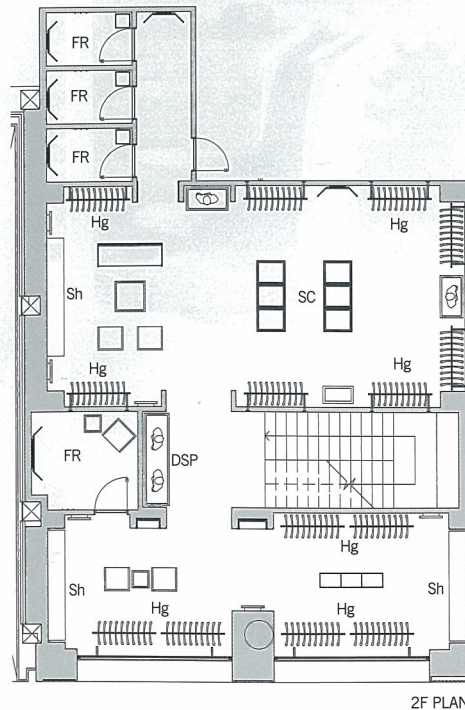
開店：2014年6月8日
 営業時間：午前11時～午後8時
 定休日：不定休
 電話：(03)6861-0910
 経営者：(株)ケリング ジャパン
 主な商品：メンズウエア ウィメンズウエア バッグ アクセサリー

主な仕上げ材料

外壁：大理石（白色、イタリア産）
 サイン：アクリル削り出しLED内照式
 特殊外壁内照明：金物下地大理石プレートt12防水LEDライ
 イン内照
 床：大理石（白・黒色、イタリア産） 特注カーペット敷き
 壁：AEP 一部石膏モールドレリーフ
 天井：AEP
 什器：スチール塗装 金メッキ仕上げ 一部大理石
 家具：大理石 ファブリック貼り
 照明器具：LED照明



1F PLAN 1 : 100



2F PLAN